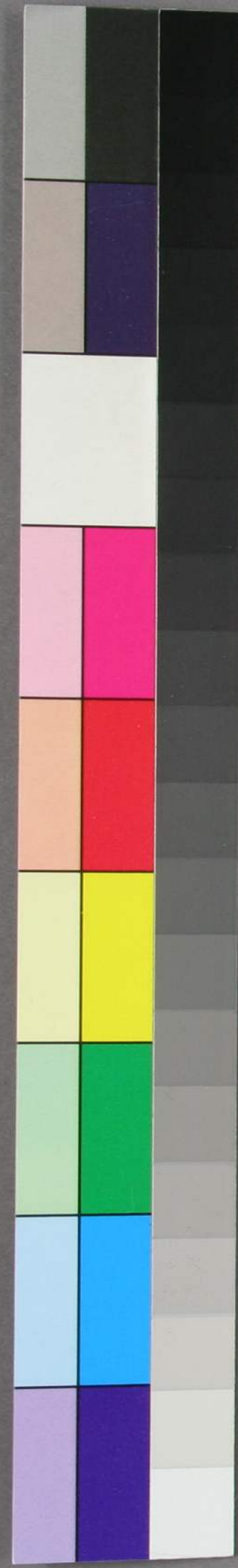


色紙短冊畧紙香銘之書法

79
1338
7



門多
號 1338
卷 7



十種
香銘
書法 但五色二枚

青陽
石子
四方山

色紙色青濃

十種香之銘

青陽

石子

四方山

名

八重宸
破山極
青海波
春遊

青柳
系山
志の字
まじ

濃黄

香
八重宸
馬
青海波
競
破山極
春遊
銘
之

花の字
まじ
寧治山香路
春遊
青柳
名

夕間香
賤之家
卯の花
けしき

五月
茶之
清の洗川
名越

濃紫

小鳥
賤之家
かまね
夕間香
卯の花
ろくしん
名茶
銘

名不
香之
銘
五月
清の洗川
茶之
名越

秋の野
尾をれ
白露
早夕
玉結露

野の野
夕をれ
月待望
早夕

魚
星夕
小草香之銘
玉結露
秋の野
尾をれ
早夕

魚
香
救の
矢野
夕月
名
銘
之

魚

魚

時子
房葉
小舟
友子馬
いこ
おはるの袖

秋まき
房のまき
麻のまき
中戸路
喜信

花
月
香
花
月
友子馬
いこ
おはるの袖
名乗
おはる
房葉
おはる

原氏香之銘
秋まき
房のまき
麻のまき
中戸路
おはるの袖
名乗

房葉

百粒少之時
色紙書法五色
十枚拵

第一
十粒
名宗
香之
浪
雞波律
風の便
梅の香
近

秋
冬
春
夏
秋
冬
春
夏

月空

玄冬
神樂
香之
名宗
曙
世乃和
銘

第十卷
第十卷
第十卷

第十二
如月
敬花の香
袖の香
香之
銘
右
左

第十三
香之
銘
右
左
上
下

小鳥香

半信香

十程香

二枝香

春

衣

同

濃青

十種香之銘

- 一 青陽
- 二 七月のまみ
- 三 名栗
- 四 春馬
- 五 春山

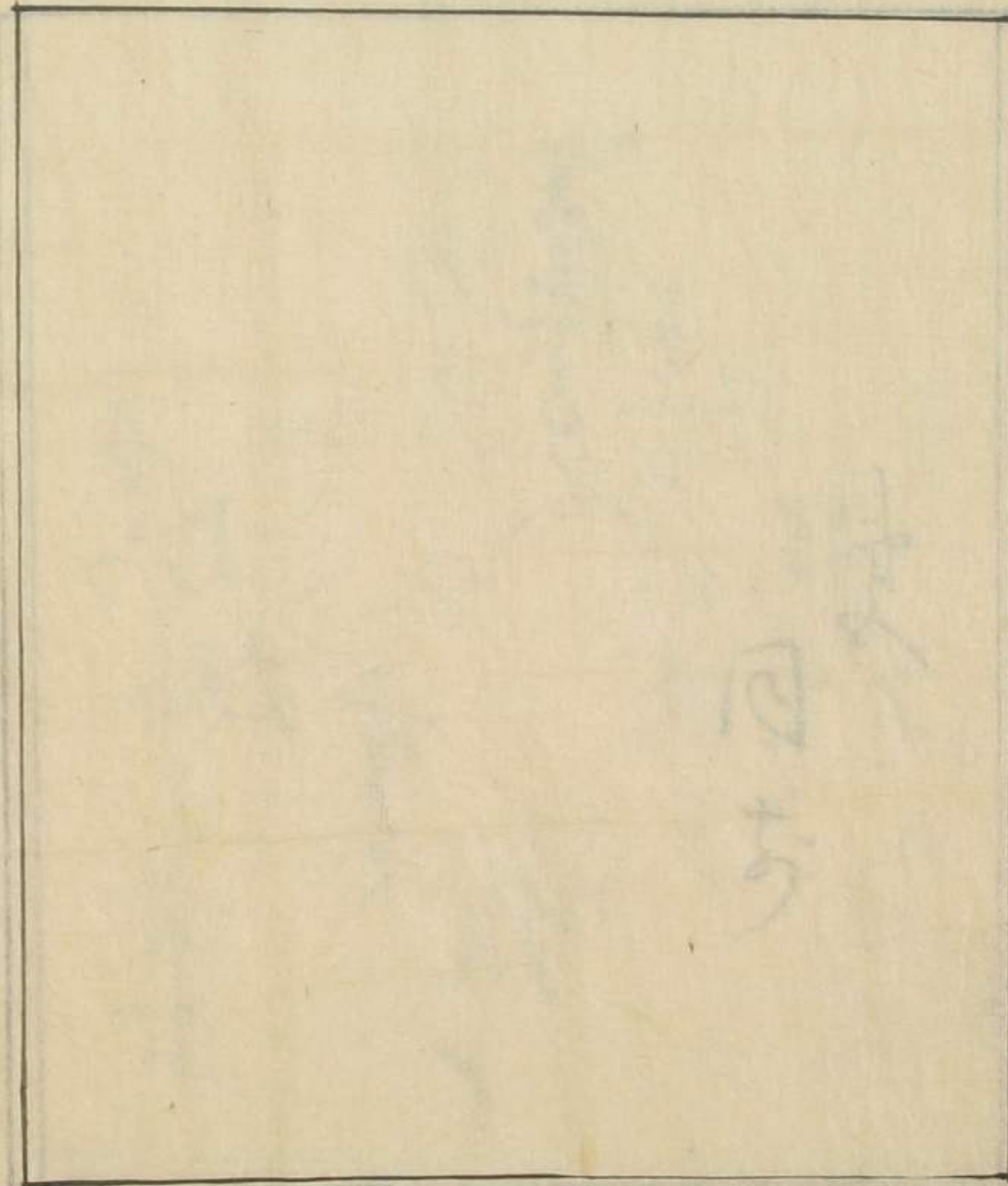
同黄

岸治山香銘

- 一 青柳
- 二 糸栗
- 三 春栗
- 四 春栗
- 五 春栗

小鳥香之銘

- 一 小鳥
- 二 後屋
- 三 小鳥
- 四 小鳥
- 五 小鳥



寮 片

十炷香之銘

左同り

石炷

開之時香銘種今法

位五色之
濃厚

十炷香之銘

一新なり
三のころ

二つり
客

名

十炷香之銘

以下同り

春

大

大

香

香

香

春秋香之類 庭秋花幾庭 龍山 石上

山路香之類

庭 石上
山路小車
石上

五色香之類

青 石川 黄 糸
白 糸 江 目 黒 白 妙
赤 極 多
石上

星合香之類

字 牛 初 院 池 女 鶴 一 女 宮 氏 二 女 子 院
こ め と 色 四 女 八 五 女 庭 の 枕 石 上

石月香之類

西 春 の 日 軒 車 風
石 上 の 衣 月 二 石 上
石 上 石 上
石 上

月の夜
杉毛
くさくさ

四苜香之鉢

北朝 育
本朝 育
秋 育
月 育
有明 育
花 育
春 育
冬 育

忍香鉢

風香の鉢
本朝の育
はるの育
雪の月
雪の育
夏 育
秋 育
冬 育

五苜香之鉢

春の育
夏 育
秋 育
冬 育

くさくさ

小苜香之鉢

月乃夜

杉毛

名乗

春の日
車風
ツるの山
麓の衣
の
ま
ま
次
喜
喜
糸
代
の
支

雨月香之銘
春の日
車風
ま
ま
次
喜
喜
糸
代
の
支

心
の
ゆ
の
浦
子
も
も
也
也
也

心
の
ゆ
の
浦
子
も
も
也
也
也

待る日
はるの針
はるの針
志衣し
寸ぬ
月ある金
かゝらぬ

初秋早
女房美人
夕つゆ
ぬる色
思ふ
志衣し
かゝらぬ

待る日
はるの針
はるの針
志衣し
寸ぬ
月ある金
かゝらぬ
名乗

目玉合香之味
初秋早
女房美人
夕つゆ
ぬる色
思ふ
志衣し
かゝらぬ
名乗

畧紙法

中紙のし
五寸二
九寸二
後半

十種香之銘

一	青陽	二	夕晨	三	石上	春	月日	冬無
---	----	---	----	---	----	---	----	----

二寸五五紙

小鳥香之銘

一	夕名	二	賤家	三	かま	四	卯	五	伊	月日	冬無
---	----	---	----	---	----	---	---	---	---	----	----

花月香之塔			
花三	花二	花三	月一
花三	花二	花三	月二
			月三
月日 各集			



